

| | | | |
|-------------------|---|--------|-----------------------------|
| (5) 生涯学習部会 | | 部会テーマ | 思春期の子どもが支える地域・思春期の子どもを支える地域 |
| 内 容 | 思春期の子どもたちによる地域づくりの取組、思春期の子どもたちや彼らを取り巻く人々を支える地域の取組を通して、自立、協働、愛着の視点による生涯学習の推進について考える。 | | |
| 指導助言者 | 宇都宮大学地域デザイン科学部 石井大一郎 | 司 会 者 | 総合教育センター 伊東 宏隆 |
| 記 録 係 | 総合教育センター 小柳 真一 | 企画・会場係 | 総合教育センター 築 真也 |

実践発表 1

思春期の家庭教育支援事業に関する調査研究

総合教育センター生涯学習部 尾島 敏裕

昨年度の家庭教育支援に関する調査研究結果から、思春期の子を持つ保護者向けの学習機会の提供が少ないことが明らかになった。そこで、思春期版家庭教育支援プログラムの活用促進につながる研究を進めてきた。これまでの取組と成果について発表する。

実践発表 2

児童生徒の自治的な活動で拓く地域との連携・協働

～小中一貫教育から見えてきた連携協働の形～

那須塩原市教育委員会事務局学校教育課 山本 英明
 " 生涯学習課 高山 貞徳

那須塩原市では、平成28年度から全中学校区で小中一貫教育を進めている。その中で、生徒会を中心とした「子どもたち発！地域との連携・協働」の実践がなされてきた。この取組から見えてきた成果と課題、及び今後本市が展開する「地域学校協働本部事業」について発表する。

実践発表 3

中高生のボランティア活動

～葛生ジュニアリーダーズクラブの取組～

葛生ジュニアリーダーズクラブ顧問 吉澤 章裕

昭和55年の発足以来、「地域に必要としてもらえる高校生になろう！」を合言葉に活動している。市内の子ども会や育成会主催のキャンプをはじめとした地域活動や、市主催の諸行事への参加協力など、学生によるボランティア活動の一端を発表する。

研究協議

思春期の子どもを育てる学校・家庭・地域の連携